

わたしたちの SDGsアクション!

Sustainable(サステナブル:持続可能な)
Development(ディベロップメント:開発)
Goals(ゴールズ:目標)

SDGs(持続可能な開発目標)は、地球上に住む全ての人が暮らしやすい社会を将来に引き継いでいくための世界共通の17の目標です。



「いしのまき圏SDGsパートナー」制度は、SDGsの普及啓発やSDGsの達成に向けた取り組みを行う企業などを登録し、石巻市、東松島市および女川町の2市1町で連携し、SDGsを推進していくものです。SDGsの取り組みを行う企業・団体などを紹介します。

☎ SDGs移住定住推進課(内線4225)

株式会社あさの

掃除に関する出前授業を学校で実施し、子どもたちの成長を支援しています。



ダイドードリンコ株式会社

CO₂排出量を実質ゼロにする「LOVE the EARTH ベンダー」を全国に約3700台設置しました。



カールスバッド

日常的な海岸清掃と、使い捨てプラスチックに頼らないライフスタイルを提案しています。



SDGsの取り組みをぜひ見てね!



1 貧困をなくそう

2 気候をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーもみんなそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナーシップで目標を達成しよう

包括連携協定の取り組みを紹介します

市では、地域が抱える課題解決や、市民サービスの向上などを目的に、幅広い分野において、民間企業や大学、団体などと包括連携協定を締結しています。

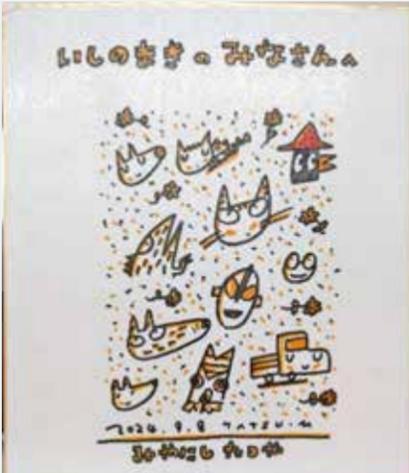
令和6年11月末時点で、29者と協定を締結しており、ここでは、協定に基づき市と連携した取り組みの一部を紹介します。

株式会社ポプラ社 (令和4年6月3日締結)

子どもたちの幸せな未来に向けた取り組みを進め、市における持続可能な社会づくりを図ることを目的に、読書環境の向上や絵本などのコンテンツを活用した魅力ある街づくりなどに取り組んでいます。

<主な取り組み>

- 「環境フェア」におけるキッズスペースへの環境絵本・書籍コーナーの設置
- 市内小学校の図書館利用状況および読書活動推進に関する視察・調査の実施
- 「ふるさと子どもカレッジ」におけるPOP王・内田剛氏によるPOPづくりワークショップの実施
- 絵本作家・宮西達也氏による講演会の実施



▲宮西達也氏からのメッセージ



▲内田剛氏によるPOPづくりワークショップ



▲宮西達也氏による講演会

現在の包括連携協定の締結状況は、市ホームページをご覧ください。

☎ 政策企画課(内線4215)

市ホームページ



石巻の隠れた名所

脇谷閘門

明治43年に発生した洪水を機に、上流からの流れを追波湾に注ぐ北上川(新北上川)と石巻湾に注ぐ北上川(旧北上川)に分流するための施設を建設、流量を調節し洪水を防ごうとした。脇谷洗堰は北上川と旧北上川を分流する施設で、通船のための脇谷閘門、放水のための脇谷水門が併設。

脇谷閘門は旧北上川と北上川の間を船で超えるための施設として設置され、昔はここを通過して一関付近まで舟で物を運んでいました。水位差解消のために、上下流にそれぞれ2段式ローラーゲートを備え船が通航できるように水位調節を行えるようになっています。

2004年には脇谷閘門や鴉波洗堰を含む「北上川分流施設群」が土木学会推奨土木遺産に選定されています。

また、「水と緑の環境フォーラム・もう」では流域の小学生などを中心に広く呼びかけ、子供たちと川下りやレクリエーションを行い、川に親んでもらう活動を行っています。昭和初期の重厚な構造物が雄大な北上川の水面に映し出され、更に夕日とコラボレーションする美しい光景は桃生の隠れた名所です。

ぜひ一度足を運んでみてください。

